

コラム 家庭の教育力

親が子に注げるのは
生きる知恵



吉永 みち子

ノンフィクション作家。東京外国語大学卒。競馬新聞記者、日刊ゲンダイ記者を経て「気がつけば騎手の女房」で大宅壮一ノンフィクション賞を受賞。最新刊は「どこゆく? 団塊男 どうする! 団塊女」(日本経済新聞社)。障がいを持った子供たちに乗馬を楽しんでもらうNPO「RDA Japan」副理事長。テレビコメンテーターなどとしても活躍中。

親が子供に向かって最も多く発している言葉は「早くしなさい」「だるな雑誌に書いてあった。朝、早く起きなさい!」から始まって、早く、早く、早くの連続。確かに、子供を取り巻く環境からゆっくり、のんびりという雰囲気は消えた。それが子供の特性だったのに。だから親とも業務連絡か、叱咤激励か、成績低下原因追及のような会話になってしまふ。その中には、きつと教

育的指導の言葉も含まれていると思う。「挨拶をしなさい」「約束は守りなさい」「人をいじめちゃダメよ」「命を大事に」。熱心な親だったのに、挨拶のきちんとしてくれる子だったのに、何か子供が事件を起こすたびに、そんな驚きの声を聞く。その度に、家庭の教育力が何だろと考えるてしまふ。かつて、親たちは家庭でもしっかりと教育

を! と思いつながら子供と接していたのだろうか。そうではないような気がしてならない。「飯を食べながら、失敗談が飛び出したり、うれしかったことや悲しかったことをしゃべりあったり。聞きつ聞かれつ。そんな大人との会話から、子供たちは自然と学んでいる。しなくてはまずいぞ」ということを感じ取っていたのだと思う。中学の夏休みに1カ月近く家出して行方不明になっていた息子が帰ってきた時、こんなことを言っていたのを思い出す。

「家にいる時は、「コンビニで買った弁当は焼肉弁当ばかりだったけど、ひとりになっちゃつと、ほづれん草の煮びたしとかキンピラとか豆腐とかなぜか買ったんだよね」。緑黄色野菜って大事だよ、根菜や大豆たんぱくは身体にいいんだからというきり気ない食卓の会話を思い出したのだから。まさかこんなふうな役に立つとは思ってなかった。ある子は、タダであげるからと最初の一

歩を誘い込む危ない誘惑に屈しなかったのは、親の口癖だった「タダより高いものはない」という言葉だったと話してくれた。集団就職で都会に出る15歳の子供に、ある母親はこう言って送り出したそうだ。「これからはひとり生きていかなきゃいけないんだよ。ひとり生きていくためには、みんなと仲良くするしかないんだからね」

その時には、何となく聞いていた言葉が、不測の事態や、切羽詰った状況でふと蘇る。年齢を重ねるにつれて、その言葉に秘められた思いの深さや味わいがわかってくる。それはきつと、親が自分が生きてきた中で感じたことを、自分の言葉で伝えたいという思いが溢れていたからなのだ。そんな思いを、さりげなくやりとりできるゆつたりした時間が今の親子にはなくなつた。少なくとも、問題を起さないうちに、子供に遵守すべき命令や禁止事項をマナジリ決して大人が子供に教え込むことが家庭の教育ではないのだと思う。

教育委員の主な活動

教育委員会は、毎月原則第一金曜日に定例会、そのほかに必要に応じて臨時会を開催しています。平成18年度上半期の会議では、「学校給食の充実と効率的運営に関する実施方針」の決定などの議案を審議するとともに、「三鷹市教育ビジョン(案)」の協議などを行いました。

教育委員は、会議での活動のほかにも、学校訪問や都内教育委員会相互の連絡会出席などの活動を行い、学校の状況や教育行政をめぐる諸課題の把握に努めています。

会議の開催予定、審議案件や会議録は、市ホームページに掲載していますので、ご活用ください。

平成18年度上半期の主な審議案件と活動

- 4月 三鷹市文化財保護条例施行規則の全部改正
平成18年度基本方針と事業計画の承認
東京都教育施策連絡会出席
- 5月 スポーツ振興審議会委員の任命
東京都市町村教育委員会連合会総会出席
学校訪問(羽沢小)
- 6月 文化財保護審議会委員の委嘱
学校訪問(第七小)
- 7月 東京都市教育長会研修会出席
- 8月 三鷹市教育ビジョン(案)
市町村教育委員会研究協議会出席
- 9月 社会教育委員・公民館運営審議会委員の委嘱
学校給食の充実と効率的運営に関する実施方針

() は会議の審議案件、 () は会議以外の活動)

☎総務課 ☎内線3213

教育委員会委員長の再任

10月開催の教育委員会定例会における委員長選挙で、廣瀬正宜委員長が再任されました。任期は、平成19年9月30日までです。

☎総務課 ☎内線3213

教育委員会表彰
おめでとう
1つあります

平成18年11月6日に教育委員会表彰式を開催しました。芸術文化・スポーツ活動を通して、長年にわたり市の教育の振興に大きな功績があった次のおみなさんに感謝状を贈呈しました。



- 個人 関根壽男(前三鷹市芸術文化協会会長)、根岸英樹(三鷹市囲碁協会会長)、田中昭子(三鷹市大正琴同好会理事)、三上信子(三鷹市民踊連盟会長)、油谷好康(三鷹市釣魚連盟副会長)、井手昭男(三鷹市水泳連盟顧問)【敬称略】
- ☎総務課 ☎内線3214

成人おめでとう

三鷹市成人を祝福するついで

平成19年1月8日(祝)に、三鷹市公会堂において、「成人を祝福するついで」を開催いたします。
昭和61年4月2日(昭和62年4月1日生まれの方で(外国籍の方を含む)、現在三鷹市在住の方に)ご案内を差し上げます。
成人となった記念として、またなつかしい友人との再会の場としてぜひご参加ください。

【日時】平成19年1月8日(祝)

午後0時30分受付開始
午後1時式典開始

【会場】三鷹市公会堂

【内容】現在、新成人を中心とする「成人を祝福するついで」実行委員会にて企画中です。
現在三鷹市以外にお住まいの方で招待状送付を希望される方は生涯学習課までご連絡ください。

☎生涯学習課 ☎内線3313

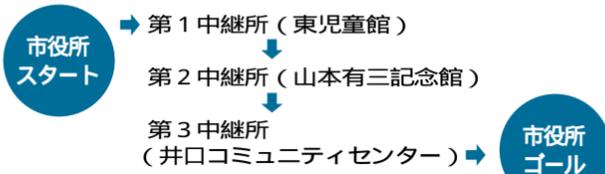


第15回

三鷹市民駅伝大会

2007年2月11日(祝)
午前9時20分
市役所スタート

2月第二日曜日に開催!



【市内13.3キロメートル】

当日は交通規制にご協力をお願いします。

くわしくは「広報みたか」元旦号をご覧ください。

☎体育協会 ☎43 2500

☎スポーツ振興課 ☎内線3325